

鉄 と 鋼

第 51 年 第 7 号 昭和 40 年 6 月

目 次

随 想

鉄鋼における研究および技術の今後の問題点……………菅野 猛…1225

論 文

キルン内の造粒，再酸化および異常現象について

(ロータリーキルンによる砂鉄予備還元の研究—Ⅳ)……………荒川秀雄…1227

鉄の酸化還元速度および酸化物融体の酸素分圧測定について

(高温における酸素濃淡電池の研究—Ⅳ)……………後藤和弘，松下幸雄…1240

雰囲気による溶融鉄合金の酸化反応

(ガス・溶鉄間反応の速度論的研究—Ⅴ)……………伊藤公允，佐野幸吉…1252

高炭素クロム軸受鋼の恒温変態による球状化焼鈍時間の短縮……………三好栄次…1260

金属研磨薄片とX線マイクロアナライザーによる鋼中非金属介在物の同定

……………佐々木稔，草鹿履一郎，浜田広樹，室田昭治…1267

316 型オーステナイト・ステンレス鋼の高温強度と組織変化について

(オーステナイト・ステンレス鋼の研究—I)

……………深瀬幸重，加藤正一，大久保延弘，岩元兼敏…1274

特 別 講 演

欧米の鉄鋼視察報告……………三島徳七…1283

「熱力学的原理の現場への応用」と題する会議に出席して

(F. C. Langenberg 博士による発表論文を中心に)……………不破 祐…1298

委 託 調 査 報 告

クリンガー・コッホの方法について……………坂上六郎…1312

研 究 速 報

溶鋼の脱酸反応機構に関する一考察……………泉田和輝…1317

特 別 記 事

鋼塊を中心とした八幡製鉄所生産および技術の回顧……………1319

抄 録……………1328，参考文献……………1331，特許記事……………1334，雑録：一鉄鋼ニュース……………1337

日本鉄鋼協会記事……………1339，会 告……………N39

日 本 鉄 鋼 協 会 編 集 委 員 会

委員 長	荒木 透				
理 事	草川 隆次	松下 幸雄			
常務委員	内山 道良	佐藤 忠雄	雀部 高雄	相山 正孝	
委 員	阿部 秀夫	安生 浩	池田 義孝	加藤 健	
	鏑木 俊郎	菊地 敏治	小犬丸胤男	澤 繁樹	
	周藤 悦郎	城野 邦正	高橋 俊雄	中川 龍一	
	中野 弘一	中村 正久	中山 忠行	原 善四郎	
	藤田 利夫	堀川 一男	若松 茂雄		